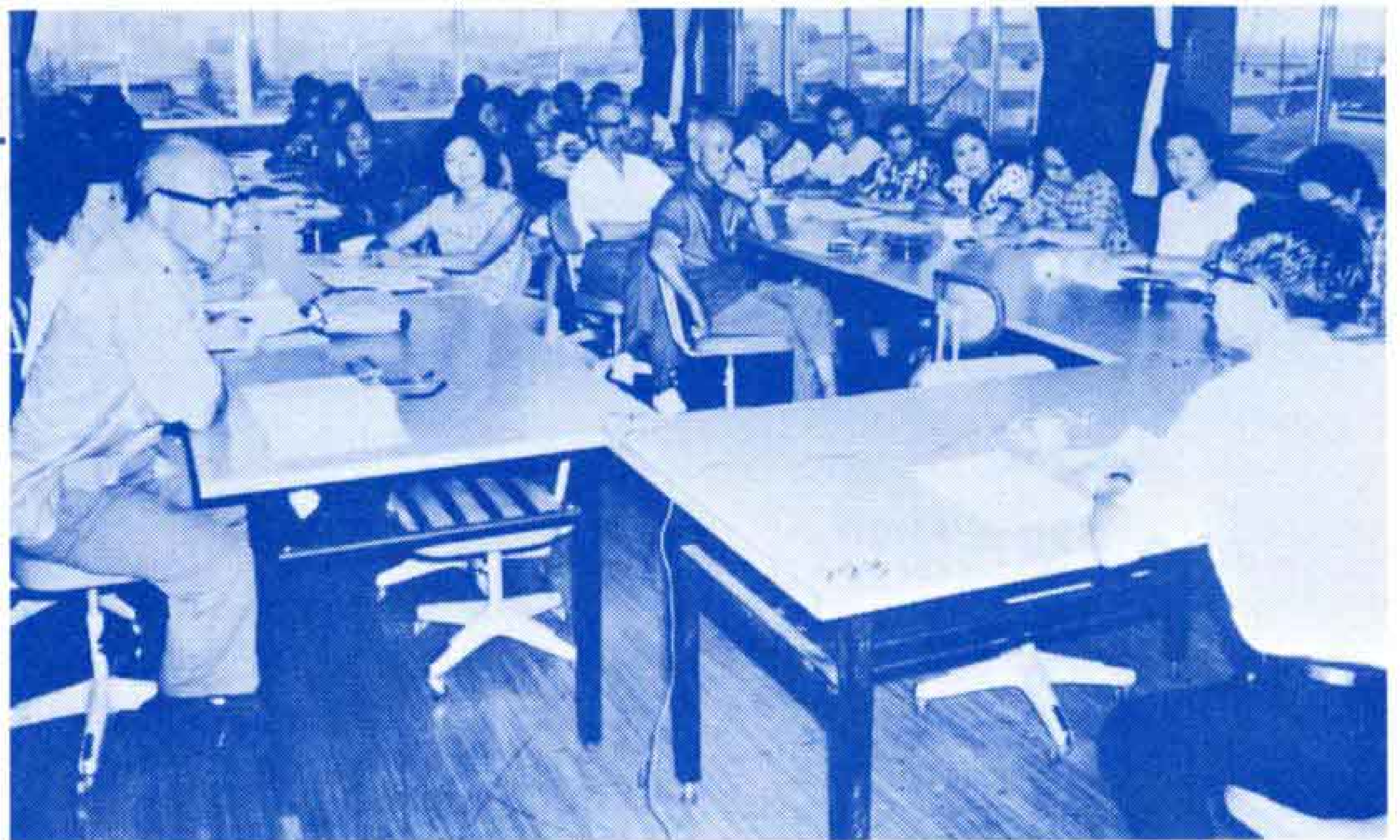


# 文学講座においで下さい

市立中央図書館では、第4回夏期文学講座を7月から9月までの3カ月間に6日間行ないますが、8月は24日と25日の2日間行ないました。

8月は白樺派の文学と大正期の文学についてで、主婦やお年寄りなど30人余りが熱心に受講しました。なお、文学講座の9月の日程は、24日がプロレタリア文学・小林多喜二〔党生活者〕講師は水島義治日大教授、25日は戦後



文学・三島由紀夫〔金閣寺〕講師は藤岡武雄日大教授です。聴講は無料ですが、会場の都合がありますので、あらかじめ住所・氏名・年齢をはがきを書いて市立中央図書館（水の上）へ申込んでください。

# 市営プールをつくって

先日、あまりの暑さに子どもたちを連れて泳ぎに行こうと思いましたが、市内には親子で遊泳できる場所が1カ所もありません。遠くへ行くには車の混雑を考えるだけでうんざりします。

そのとき思いついたのが富士宮市営プール。50坪の大プールと25坪の小プールのある立派な施設です。おとなも子どもも安心して泳げるプールに富士宮市政の豊かさがうかがえました。子どもたちは楽しい1日を過ごすことができ、市営プールをもつ富士宮市に魅せられてしまつたようです。

帰りの車の中でも「富士宮市はいいなー、富士市も公害ばかりさわがないで、ぼくたちの遊ぶところをつくってほしいなー」とにぎやかに話していました。子どもたちの話を聞くにつけても、富士市民でありながら、富士宮市のプールに泳ぎに行かなければならないことに、腹立ちをおぼえました。

来年こそは富士市にも親と子が楽しく泳げる市営プール、をつくってほしいと思います。

(錦町2・鈴木金子)

# 幼稚園の建設は新学期までに

現在、天間地区には幼稚園が1カ所もなく、最近幼稚園の義務教育化が審議されたり、幼児教育の重要性が叫ばれているおりから、1日も早く幼稚園を新設してほしいと思つていました。

ところが、さいきん昭和46年度に天間地区へ幼稚園を新設するという話を聞き、たいへんうれしく思いました。ところで、気がかりなことがあります。昭和47年度の新学期に間に合うだろうかということです。広見小学校の例もありますせつかく建てていただくものです。子をもつ親の立場になって、ぜひとも新学期に間に合うようにしてください。

(天間・野上輝年)



# 市民交通傷害保険に加入しましたか

- ・加入できるのは市内に住んでいる人、市内へ勤務している人。
- ・保険料は1カ月40円。9月に加入すると280円。
- ・保険金は2000円から50万円まで。
- ・申込みはいつでもできます。
- ・申込み先は市民課窓口。時間は午前8時30分から午後4時30分まで。